

のうぎょうと農業委員会

第25号

編集
十和田市農業委員会
☎516740

第1回農業体験交流会で 2組のカップル成立

農業後継者結婚対策実行委員長
新屋敷 より子

8月2日、深持地区の手づくり村
鯉川郷で、市農業後継者対策協議会
主催の「ブルーベリー交流会」が開
催されました。

交流会には男女合わせて13人が参
加。市内農家の男性と、女性は中泊
町や青森市からも参加しました。
自己紹介の後、グループに分かれ
てブルーベリー摘み取り体験がス
タートしました。その後は地元産米
粉の生地野菜たっぷりピザ作り
と、米粉生地を竹棒にクルクル巻き
つけ焼き上げる棒パン作り。女性陣
の手際よい手さばきに対し、慣れな
い手つきで奮闘する男性陣。緊張の
中にも少しずつ打ち解け、あちこち
から和やかな会話も聞こえてきます。
メインはバーベキュー。会話をす
るより、手を動かすのに忙しい男性
陣。(会話が途切れがちになると、

つい「頑張れ、男子！」と母親代わ
りの心の声を叫びます。)気をもみ
ながら見ている間にも、特別な日の
短い時間が一刻と過ぎていきます。
見ている私の鼓動も高鳴ります。

初対面から3時間、運命の瞬間が
やってきました。参加者それぞれが
好意を寄せた異性の番号をカードに
書き提出。カップリング発表までの
数分は、当事者はもちろん見ている
私達スタッフの緊張も高まります。
「発表します。男性7番、女性2
番。そして男性6番、女性3番」会
場には自然と拍手が湧き、2組の
カップルが誕生しました。お互いの
連絡先を交換し、その後は：

こうして、若い男女による熱い一
日が幕を閉じました。
アンケートでは、ほとんどの参加
男性が「楽しかった。また参加した
い」と好評でした。

そこで、第2弾
「とわだベジ婚
活」を開催します！



国内農業視察研修報告

他農業委員会や先進地事例など
を視察。本市農業の発展に寄与する
ことを目的に、農業委員9人が9月
4日から6日までの3日間、岩手・
山形・秋田3県にて研修しました。



下久保トキ子委員

私が今回
の研修の中
で一番関心
を持っていた
のが大潟村で
の農業後継者
との意見交換
会でした。
当農業委員
会でも、農
業後継者対
策として今
年度から事
業を始め、
私も携わっ
ているから
です。

お話を聞いた農業後継者のかたは、
大潟村入植3代目とのこと、農家
4年目になる28歳です。

普通高校を卒業し、東京の大学の
教育学部で教
員免許を取得
していたとい
うことで、最
初は農業と無
縁でしたが、
所属していた
大学のスポー



大潟村の農業後継者のかたを
囲んで

「農業は、つらいなど、イメージ
が悪いように思われていますが、私
たちは冬の農閑期に長期にわたって
海外旅行に出かけています。そうい
るそうです。

大潟村では農業後継者の住宅対策
として、2世帯住宅への補助をして
いるそうです。

現在には会社を作り、農産物を飲食
店や消費団体へ販売しています。売
り上げのメインは米で、自分のとこ
ろの800俵のほかに友達の米も販
売し、アスパラをはじめとする野菜
とのセット販売などもしています。



ツのサークルで、実家から送られて
きたお米を提供したところ、とても
おいしいと言って食べてくれたそう
で、自分が手伝って作ったものを
買って来て喜んでくれることに喜
びを感じ、その時から農家を指し
たそうです。

また、ボランティアサークルで知
り合った奥様とは、ボランティア活
動の中で農業的なものもあり、奥様
自身も農家には悪いイメージを持っ
ていなかったとのこと。
私は多くの農業後
継者を見てきました
が、このご家族のよ
うに農業を一つの仕
事として自信を持っ
て発信している内容を見て驚きま
した。

交流会第2弾

「とわだベジ婚活」

を開催します

参加者大募集！

とき 平成27年1月25日(日)
午前11時～午後3時頃
ところ 沢田悠学館
対象 20歳以上で独身のかた(男性
は市内農家の家族)
内容 地元産農産品料理体験(そば
打ち・野菜グラタン・野菜スー
ツなど)
定員 男性15人、女性15人
参加費 男性2000円
女性1000円
申し込み方法 1月16日(金)までに申
込書を電話・ファックス・メール
または直接持参してください。
※申込書は市ホームページからダウ
ンロードできます。
〒10和田市農業後継者対策協議会
(市農業委員会事務局内)
☎516740 FAX299399
メール noui@city.t
owada.lg.jp

【視察研修先】

- ◆JAいわてふるさと産直来
夢くん(岩手県奥州市)
- ◆みどりの里山居館(山形県酒
田市)
- ◆農事組合法人一心きらさら
ファーム(山形県酒田市)
- ◆大潟村干拓博物館(秋田県大
潟村)
- ◆農業後継者との意見交換会
(秋田県大潟村)



農事組合法人代表者との意見交換

家族経営協定調印式 が行われました

8月22日、市役所で家族経営協
定調印式が行われました。今回は、
米田地区の宮内俊弘さんご家族が調
印されました。

家族経営協定は、仕事と生活の区
別が曖昧になりがちな農業経営にお
いて、労働時間や役割分担・報酬・
休日などについて、家族でルールを
決めることにより、生きがいと働き
やすい環境づくりのために締結する
ものです。これまで締結されたかた
は、自分の役割や責任、給料が分か
り、配偶者や後継者が農業にやる気
と生きがいを持てるようになったと
話しています。

今回の調印で本市では125組の
家族が締結となり、8年連続県内
トップの実績を誇っています。協定
書の作成支援も行っていますので、
お気軽に農業委員会へご相談くださ
い。



今回調印された宮内さんご家族
(中央)と立会人(左右)